

◎ 事業報告

<実績の概要>

犯罪被害者等への支援活動において、電話（メール、LINEを含む）、面接による相談事業及び関係機関への付き添いなどの直接的支援事業を引き続き実施しました。

コロナ禍にあつての相談・直接的支援の事業実施ではありましたが、感染防止対策を講じた平常の体制による活動を行いました。

令和3年度の電話等相談のセンター計は、「延べ件数」533件（昨年度532件）で、昨年度と同様であります。このうち性暴力被害に係る「サポートながさき」の相談件数は、439件（昨年度413件）で、若干の増となっており、この相談件数は、センター全体の約8割を占めております。

また、センター計の延べ面接相談は52件（前年度48件）、直接的支援50件（前年度43件）。このうち「サポートながさき」は、面接相談36件（前年度33件）、直接的支援25件（前年度32件）となっております。

講演事業であります。被害者の心情等に理解を深めて頂く目的で実施する学校講演事業につきましては、中学・高校の9校・2,211名の聴講となり、昨年度5校・450名を上回りましたが、コロナウイルスの影響により講演数の回復には至りませんでした。

なお、支援ボランティア養成講座は、コロナ禍によって令和2年度は中止しましたが、3年度（19期生）は、感染対策を講じて8名の受講により実施しました。

広報啓発活動におきましては、JR長崎駅かもめ広場における県警音楽隊プロムナドコンサートへの参加広報は、駅周辺駅再開発事業によって、4月21日のコンサートをもって終了となったところであります。

街頭啓発活動は、中止を余儀なくされましたが、誰にも相談できない被害者は数多く、センターの認知度向上や具体的な支援活動の広報は極めて重要であり、各種媒体に加え、ラジオCMや県営バス車内放送及び長崎運転免許センター（長崎市尾上町）におけるデジタルサイネージでのポスター放映は、引き続き実施いたしました。

また、性暴力被害者支援において、「サポートながさき」の専用電話番号等を記載した携帯カード約82,000枚を、県内の国公立・私立の中学、高校、特別支援学校299校（分校・分教室含む）の全児童生徒に、昨年度に引き続き配布いたしました。

今回は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業報告と決算についてのご審議をいただくものであります。

具体的な事業実績等は、次のとおりとなっております。

令和3年度 事業実施状況報告書

I 事業実績

1 電話・面接相談、直接的支援に関する事業(実件数)

「(公社)全国犯罪被害者支援ネットワーク」統計調査による集計

	電話等相談等件数				面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住市町名 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙						
R3	受347 発133	受12 発1	受10	受6 発1	48	558	50	608	17	長崎市177、佐世保市174、島原市20、諫早市26、大村市81、松浦市6、対馬市9、老岐市3、五島市2、雲仙市2、南島原市17、長与町3、時津町6、県内19、県外50、不明13 (計608)
	480	13	10	7						
	①電話相談計510									
R2	受396 発95	受22	受2	受2	47	564	43	607	20	長崎市183、佐世保市182、島原市18、諫早市22、大村市35、平戸市3、松浦市16、対馬市7、五島市3、西海市26、雲仙市27、南島原市7、長与町14、時津町9、新上五島町3、県内11、県外24、不明1 (計607)
	491	22	2	2						
	①電話相談計517									
増減	受-49 発38	受-10 発1	受8	受4 発1	1	-6	7	1	-3	
	-11	-9	8	5						
	-7									

○上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	電話等相談等件数				面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住市町名 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙						
R3	受293 発100	受11 発1	受10	受5 発1	33	454	25	479	6	長崎市143、佐世保市152、島原市7、諫早市25、大村市81、松浦市1、老岐市3、雲仙市1、南島原市12、長与町2、県内13、県外27、不明12 (計479)
	393	12	10	6						
	①電話相談計421									
R2	受308 発77	受15	受2	受1	33	436	32	468	10	長崎市127、佐世保市160、島原市13、諫早市14、大村市26、平戸市3、松浦市12、対馬市7、五島市3、西海市24、雲仙市15、南島原市7、長与町12、県内11、県外18、不明16 (計468)
	385	15	2	1						
	①電話相談計403									
増減	受-15 発23	受-4 発1	受8	受4 発1	0	18	-7	11	-4	
	8	-3	8	5						
	①電話相談計18									

2 個別事業の状況

7) 電話・面接相談、直接支援に関する事業

	電話等相談		面接相談		(電話・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R3	510	533	48	52	558	585	50	50	608	635
R2	517	532	47	48	564	580	43	43	607	623
増減	-7	1	1	4	-6	5	7	7	1	12
R3一般犯罪	89件(-25)	94件(-25)	15件(1)	16件(1)	104件(-24)	110件(-24)	25件(14)	25件(14)	129件(-10)	135件(-10)
R3性暴力	421件(18)	439件(26)	33件(0)	36件(3)	454件(18)	475件(29)	25件(-7)	25件(-7)	479件(11)	500件(22)
性暴力比率	82.5%	82.4%	68.8%	69.2%	81.4%	81.2%	50.0%	50.0%	78.8%	78.7%

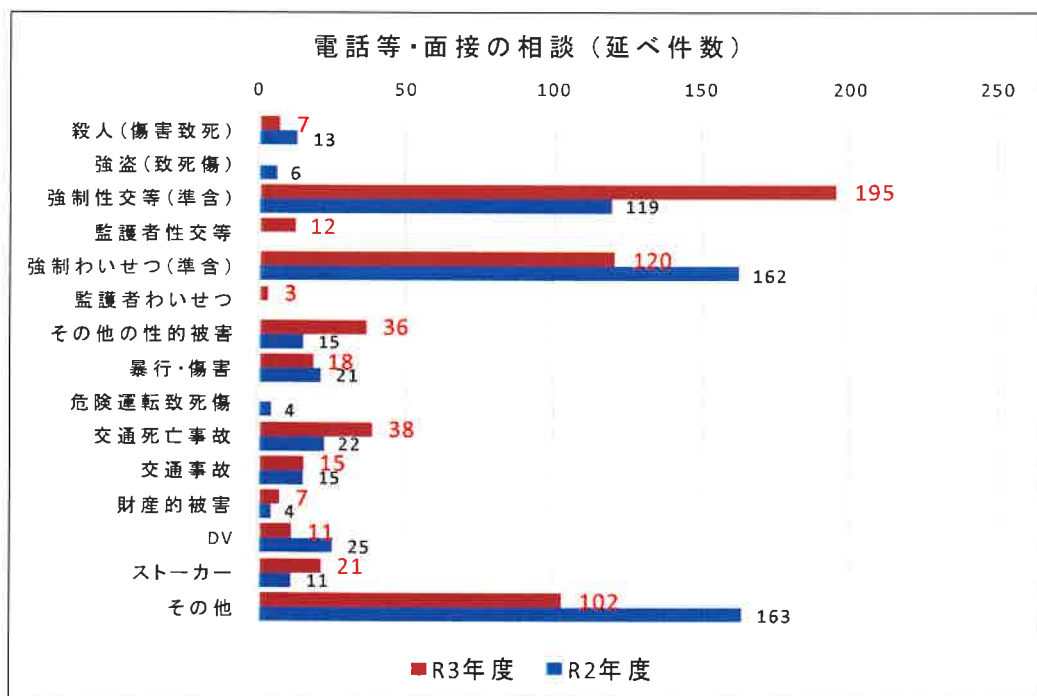
()はR3年度とR2年度の増減件数

上記のうち【サポートながさき】

	電話等相談		面接相談		(電話・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R3	421	439	33	36	454	475	25	25	479	500
R2	403	413	33	33	436	446	32	32	468	478
増減	18	26	0	3	18	29	-7	-7	11	22
R3/R2対比	104.5%	106.3%	100.0%	109.1%	104.1%	106.5%	78.1%	78.1%	102.4%	104.6%

イ) 電話・面接相談の犯罪区分 (延べ件数)

相談活動関係 (電話・面接相談)	R3年度				R2年度				増 減				
	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	
身体犯	1 殺人 (傷害致死)	7		7	13		13	—	-6		-6	—	
	2 強盗 (致死傷)				6		6	—	-6		-6	—	
	3 強姦性交等 (準含)	180	15	195	109	10	119	119	71	5	76	76	
	4 監護者性交等	12		12					12		12	12	
	5 強制わいせつ (準含)	106	14	120	120	143	19	162	162	-37	-5	-42	-42
	6 監護者わいせつ	3		3					3		3	3	
	7 その他の性的被害	33	3	36	36	14	1	15	15	19	2	21	21
	8 暴行・傷害	17	1	18		20	1	21	—	-3		-3	—
小計	358	33	391	366	305	31	336	296	53	2	55	70	
交通	10 危険運転致死傷				3	1	4	—	-3	-1	-4	—	
	11 交通死亡事故	32	6	38	17	5	22	—	15	1	16	—	
	12 交通事故	14	1	15	12	3	15	—	2	-2		—	
小計	46	7	53		32	9	41		14	-2	12		
13 財産的被害	6	1	7		3	1	4	—	3		3	—	
14 DV	11		11	11	24	1	25	25	-13	-1	-14	-14	
15 ストーカー	17	4	21	16	9	2	11	11	8	2	10	5	
13~16小計	34	5	39	27	36	4	40	36	-2	1	-1	-9	
その他	17 死亡・自殺												
	18 災害被害												
	19 その他	95	7	102	82	159	4	163	114	-64	3	-61	-32
小計	95	7	102	82	159	4	163	114	-64	3	-61	-32	
計	533	52	585	475	532	48	580	446	1	4	5	29	
うち性暴力被害	439	36	475		413	33	446		26	3	29		
性暴力被害/合計 %	82.4%	69.2%	81.2%		77.6%	68.8%	76.9%						



ウ) 直接的支援に関する事業

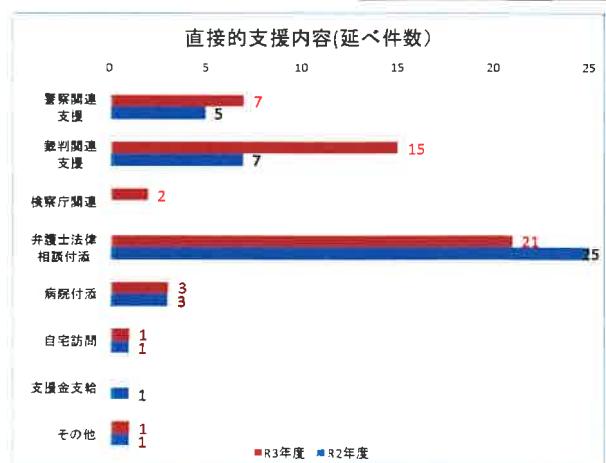
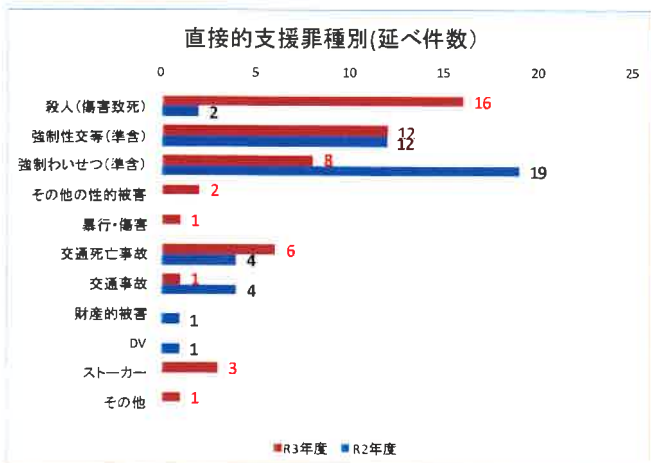
	件数	延べ件数	支援内容
R3	50	50	警察関連7、裁判関連15、検察庁関連2、弁護士法律相談付添21、病院付添3、自宅等訪問1、その他1(全国ネット緊急支援金支給) (計50)
R2	43	43	警察関連5、裁判関連7、弁護士法律相談付添25、病院付添3、自宅等訪問1、生活支援1、支援金支給1 (計43)
増減	7	7	

○ 上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	件数	延べ件数	支援内容
R3	25	25	警察関連6、裁判関連2、検察庁関連1、弁護士法律相談付添12、病院付添3、その他1(全国ネット緊急支援金支給) (計25)
R2	32	32	警察関連4、裁判関連7、弁護士法律相談付添16、病院付添3、生活支援1、支援金支給1 (計32)
増減	-7	-7	
R3性暴力	性暴力50%	性暴力50%	

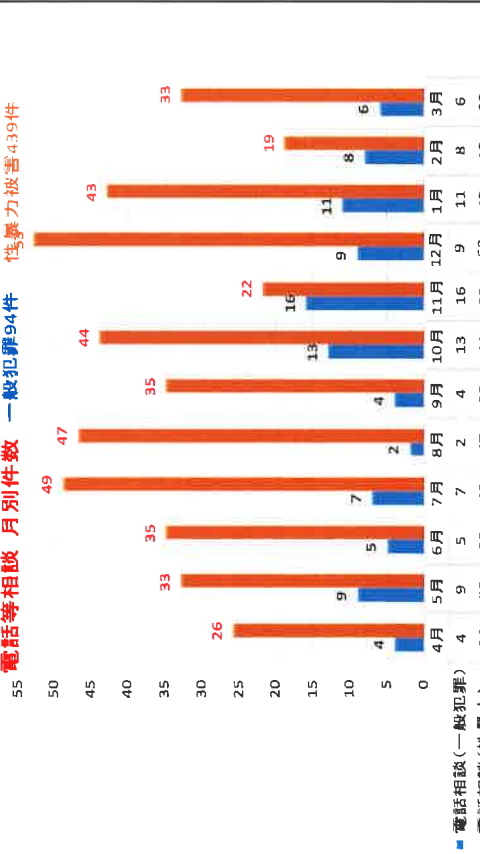
○ 直接的支援事業の区分

直接的支援関係 (延べ件数)	R3年度									R2年度		増減
	警察関連 支援	裁判関連 支援	検察庁関連 支援	弁護士法律 相談付添	病院付添	自宅訪問	その他	計	うち 性暴力	件数計	うち 性暴力	
身 体 犯												
1 殺人(傷害致死)			13	1	1	1		16		2	—	14
3 強制的性交等(準含)	3	2	1	4	1		1	12	12	12	12	0
5 強制的わいせつ(準含)	2			6				8	8	19	19	-11
7 その他の性的被害	1				1			2	2	0		2
8 暴行・傷害				1				1		0		1
小計	6	15	2	12	2	1	1	39	22	33	31	6
交 通												
11 交通死亡事故				6				6		4	—	2
12 交通事故				1				1		4	—	-3
小計				7				7		8		-1
13 財産的被害								0		1		-1
14 DV								0		1		-1
15 ストーカー	1			1	1			3	2	0		3
17 その他				1				1	1	0		1
15~16小計	1			2	1			4	3	2	1	2
合計	7	15	2	21	3	1	1	50	25	43	32	7
うち性暴力被害	6	2	1	12	3		1	25		32		-7
性暴力被害/合計%	86%	13%	50%	57%	100%		100%	50%		74%		



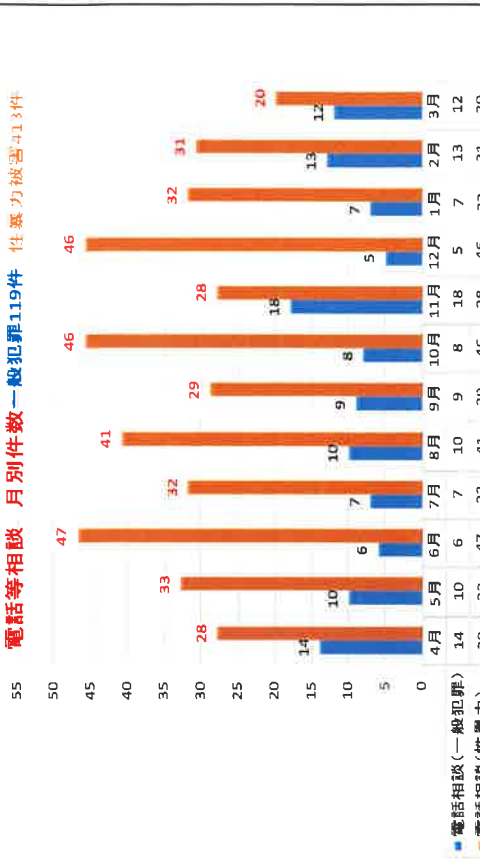
令和3年度

電話等相談 月別件数 一般犯罪94件 性暴力被害439件

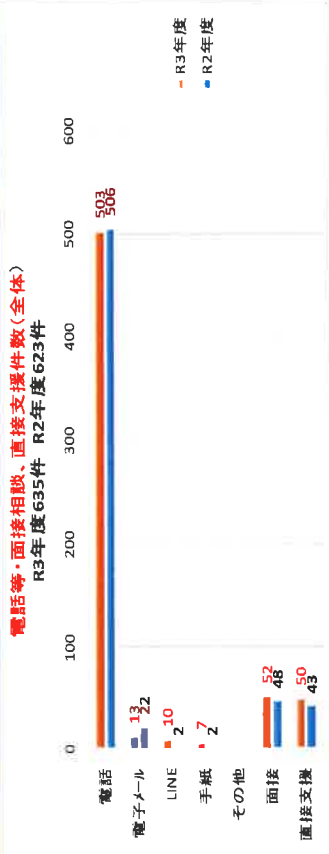


令和2年度

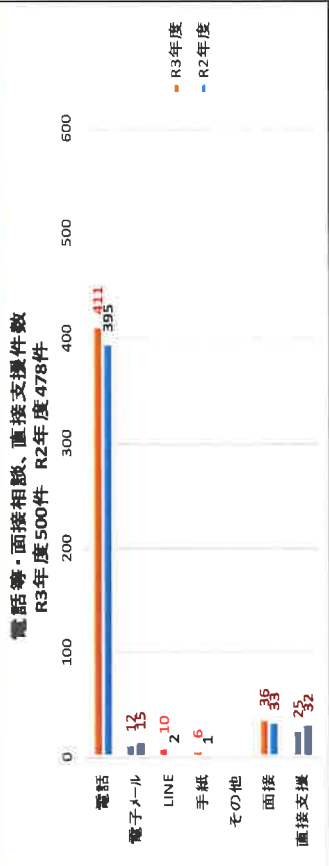
電話等相談 月別件数 一般犯罪119件 性暴力被害413件



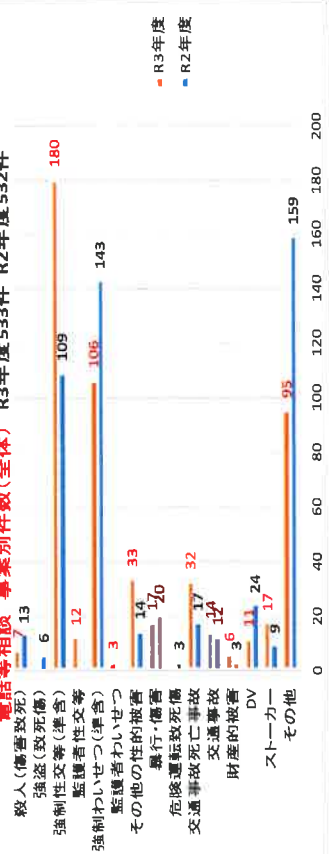
一般犯罪被害・性暴力被害(R3年度 R2年度対比)



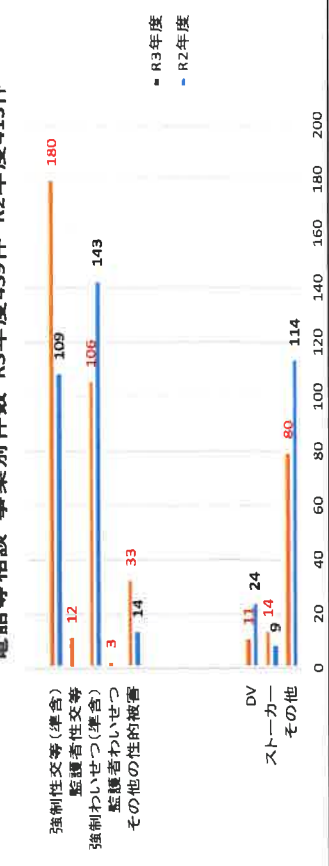
性暴力被害(R3年度 R2年度対比)



電話等相談 事案別件数(全体) R3年度533件 R2年度532件



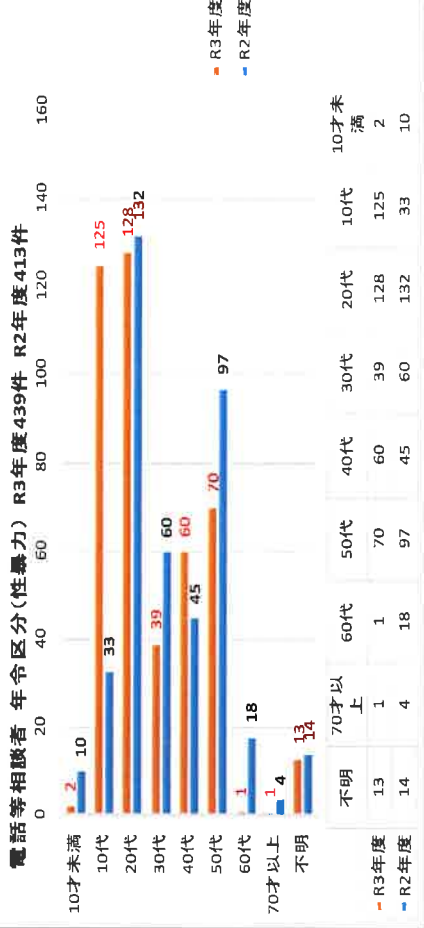
電話等相談 事案別件数 R3年度439件 R2年度413件



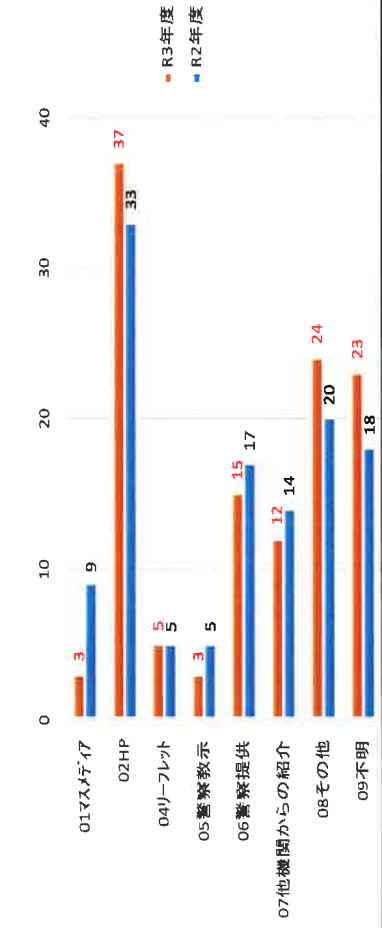
一般犯罪被害・性暴力被害(R3年度 R2年度対比)



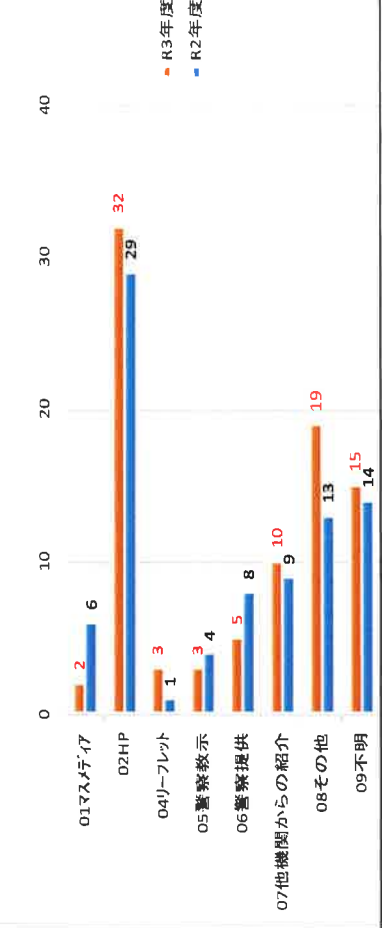
性暴力被害(R3年度 R2年度対比)



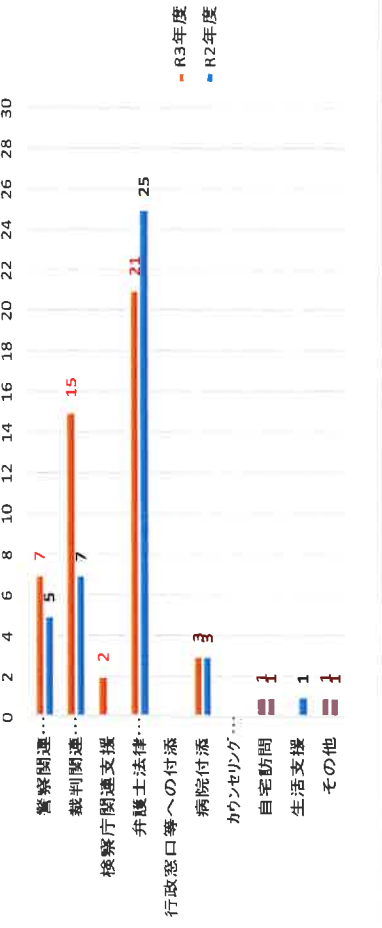
電話等相談者 相談の端緒(全体) R3年度122件 R2年度121件



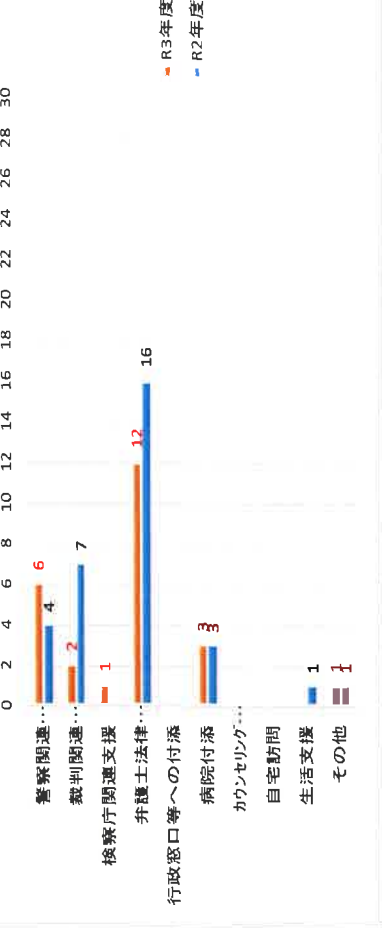
電話等相談者 相談の端緒(性暴力) R3年度89件 R2年度84件



直接的支援活動内容延べ件数(全体) R3年度50件 R2年度43件

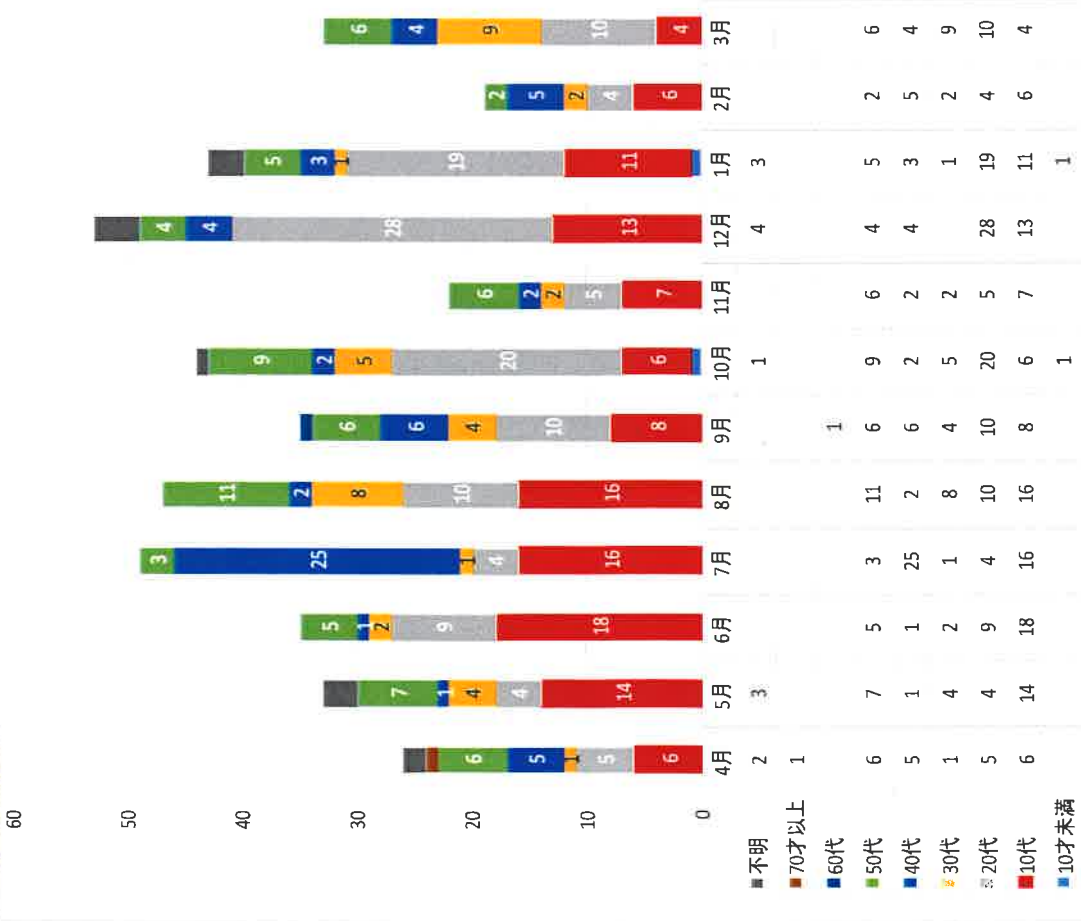


直接的支援活動内容延べ件数(性暴力) R3年度25件 R2年度32件

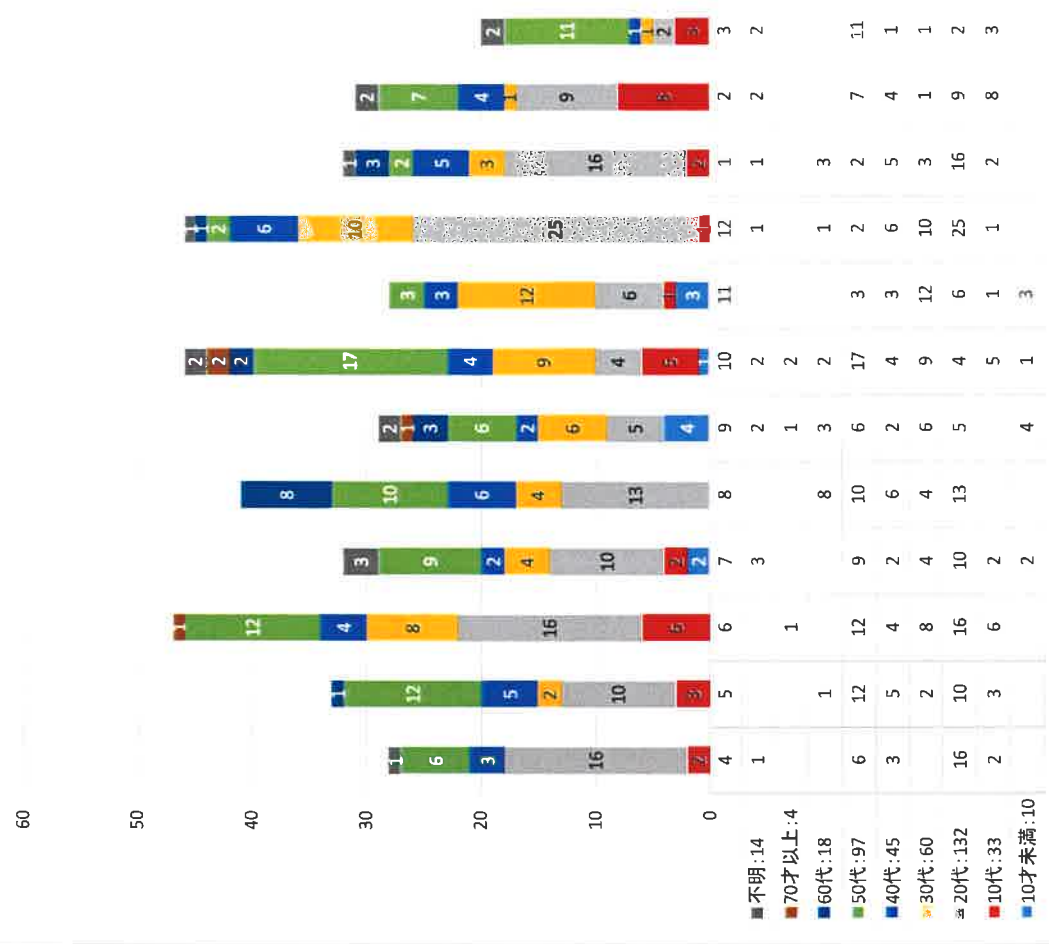


R3年性暴力被害(電話~手紙 相談者延べ件数) N=439

子-の人数/相談対応



R2年度 性暴力被害(電話~手紙 相談者延べ件数) N=413件



3 自助組織に対する支援に関する事業

自助グループ開催；長崎 1回 (R3年4月) 参加者なし。

(5月～3月:コロナにより中止)

4 広報啓発活動に関する事業

ア) 一般広報活動

活動内容	開催日等	対象 (開催場所等)	
普及宣伝活動など	4月21日	県警音楽隊プロムナードコンサート参加(長崎駅かめめ広場) (パネル等展示、広報グッズ配布)	
	10月	中学・高校・教育委員会への学校巡回講演事業の募集案内を送付	
	11月20日	「犯罪被害者等支援講演会」110名参加 パネル展示、広報グッズ配付 (主催 長崎県警察、センター、長崎県) 県警音楽隊オープニングコンサート、基調講演(被害者遺族:宮元 篤紀)	
	1月	R4年度被害者支援員養成講座(20期)の受講生募集掲載依頼 (県・市町広報誌)	
ラジオ、新聞等利用による広報啓発活動	4月	①センター活動紹介・賛助金募集 (NBCラジオ番組スポット広報 週2回 104回/年)	
		②センター活動紹介(県営バス車内放送4/1～3/31)長崎・諫早・大村地区の運行車両 放送回数3,000回/日	
		③センター被害者支援画像3枚(一般犯罪・性暴力)掲示 (県運転免許センターデジタルサイネージ2箇所:4/1～3/31)	
		④被害者支援員養成講座受講者募集 (全世界帯広報誌「つたえる県ながさき」4月号)	
		⑤同上 募集案内 (4/14長崎新聞「県からのお知らせ」)	
9月	センターHPに「犯罪被害者等講演会」のWeb申込(専用フォーム)掲載		
<サポートながさき広報>			
通年	サポートながさき活動紹介 デジタルサイネージ掲載(県庁エントランスホール)		
10月	①センターHP追加掲載 (性暴力被害支援の「内閣府コールセンター」開設による 夜間休日における電話相談)		
広報誌・チラシ等作製	4月及び10月	広報誌「あじさいだより」作製(各2,000部)	
	8月	犯罪被害者等支援講演会(11/20)チラシ1,000枚作成	
	9月	同上講演会Web参加申込専用フォームをセンターHPに掲載	
	12月	同上講演会DVD作製 1枚 マンガ冊子(犯罪被害者支援)320冊配布:中・高・特別支援学校、市町	
	<サポートながさき関係>		
	10月	性暴力被害者支援の紹介(三つ折りリーフ)5,000部作製 (性暴力被害相談の全国共通ダイヤル「#8891」・LINE相談を追加掲載)	
11月	性暴力被害者支援の紹介の携帯カード配布(新規デザイン90,000枚作成) (国公立・私立の中学、高校、特別支援学校 計299(校・分校・分教室) 全生徒へ配布81,690枚)		
募金箱・自動販売機設置	通年	①募金箱設置活動(3/31現在 78箱 設置)	
		②自動販売機設置活動(3/31現在 65台 設置)、センターHP掲載	
ホンデリング事業	通年	平成27年8月開始(県内23警察署に回収箱設置)、センターHP掲載	
「イオン」レシートキャンペーン	通年	平成29年4月～(長崎市「イオン長崎店」)、センターHP掲載	

イ) 犯罪被害者等講演事業 (学校巡回講演等)

① 学校講演

実施校数	内 訳			開催地 市町	R2年度実績
9校 (公立8)	中学校 7 (公立7)	生徒	1,119名	佐世保市2、諫早市1、壱岐市1、西海市1、 新上五島町2	中学校1 高校3 特別支援学校1 (計5校)
		教師等	268名		
		計	1,387名		
	高等学校 2 (公立1)	生徒	769名	長崎市1、諫早市1	長崎市2 西海市1 時津町1 (計2市1町)
		教師	55名		
		計	824名		
計	生徒	1,888名	長崎市1、佐世保市2、諫早市2、壱岐市1、 西海市1、新上五島町2	5市1町	
	教師等	323名			
	合計	2,211名			450名

② その他の講演等

	講演等内容	回数	聴講数	R2実績	
講話等	犯罪被害者支援事業研修・講義等 島原市被害者支援員養成講座講義(3回)	8回	239名	6回	120名
	警察関係(専科講話)	4回	90名	1回	47名
	合計	12回	329名	7回	167名

5 相談員等の養成及び研修に関する事業

ア) 支援ボランティア養成講座(19期生) 受講生8名

	講座	開催期間:R3年6月~12月(12回:月2回 第2・4土曜日): 修了 12月11日
講義内容	21科目	法律、社会福祉、更生保護、関係機関の支援制度、ロールプレイング等
講師人員	18名	弁護士、県警支援室長、県警少年課サポートセンター長、長崎県職員、保護観察所職員、長崎地検検察官、長崎地裁職員、法テラス長崎事務所職員、センター職員等

受講生8のうち6名:センター被害者支援員(ボランティア)を委嘱

イ) 相談員等研修関係

	開催日	研修会等の内容	開催場所	参加者
				センター職員等
研修会等	(全国被害者支援ネットワーク開催)			
	10月8~10日	全国犯罪被害者支援フォーラム・秋期全国研修会	WEB研修会	1名
	12月3~4日	自助グループファシリテーター研修	東京都	1名
	2月19~20日	令和3年度質の向上研修下半期九州・沖縄ブロック研修会	WEB研修会	3名
	(その他)			
	7月3日	第9回性暴力センター全国連絡代表者会議	WEB会議	1名
	7月7日	県弁護士会との勉強会	WEB研修会	4名
	8月4日	犯罪被害者支援研修会(県弁護士会主催)	WEB研修会	2名
	12月22日	犯罪被害者支援 県弁護士会との勉強会	WEB研修会	4名
	1月25日	犯罪被害者支援研修会(県弁護士会主催)	WEB研修会	4名
	2月4日	令和3年度「性暴力被害者支援に係る医療機関研修会」	WEB研修会	2名
	2月8日	子供の性被害防止セミナー(警察庁主催)	WEB研修会	1名
	2月9日	内閣府「性犯罪被害者支援体制整備促進事業」研修	WEB研修会	1名
	2月21日	公益法人運営等に関する研修会	WEB研修会	1名
	2月26日	「性犯罪被害者のために何が必要か、何ができるか(再び)」(社会安全・警察学研究所主催)	WEB研修会	3名
	2月28日	内閣府「性犯罪被害者等支援体制整備事業」センター長等研修	WEB研修会	2名
	3月3日	犯罪被害者支援 県弁護士会との勉強会	WEB研修会	4名
3月14日	内閣府「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」研修	WEB研修会	2名	
	計			36名
継続研修会	相談員等研修:1回 6/30 佐世保市(アルカス佐世保)		①弁護士の講義 「弁護士活動と被害者支援」 ②意見交換	4名

令和3年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書(事業報告の内容を補足する重要な事項)がないので作成しない。